

中国四国地域の公共牧場の概要（R6. 1）

中国四国農政局 畜産課

○中国四国地域の公共牧場数は 49 ヶ所となっており、畜種別夏期利用状況は、乳用牛が 27.9%、肉用牛が 72.1%となっている。

公共牧場の利用頭数と草地利用面積（R4）

（単位：牧場、頭、ha）

		集計対象牧場数 ①	利用頭数(R4.7.1時点)			草地利用面積 ③	1牧場当たり		1ha当たり 利用頭数 (②／③)
			計 ②	乳用牛	肉用牛		利用頭数 (②／①)	草地面積 (③／①)	
全国		682	124,771	83,196	41,575	71,517	183	105	1.74
北海道		184	72,055	65,984	6,071	43,964	392	239	1.64
都府県		498	52,716	17,212	35,504	27,553	106	55	1.91
地 域	東北	222	17,780	5,450	12,330	15,691	80	71	1.13
	関東	60	7,901	5,404	2,497	3,367	132	56	2.35
	北陸	17	2,037	1,239	798	809	120	48	2.52
	東海	21	2,596	1,232	1,364	1,160	124	55	2.24
	近畿	4	825	206	619	94	206	23	8.81
	中四国	49	6,094	1,698	4,396	2,426	124	50	2.51
	九州	124	15,138	1,638	13,500	3,969	122	32	3.81
	沖縄	1	345	345	0	38	345	38	9.08
中 四 国	鳥取県	6	1,317	1,021	296	296	220	49	4.45
	島根県	26	3,300	0	3,300	1,497	127	58	2.20
	岡山県	6	752	430	322	180	125	30	4.18
	山口県	4	103	50	53	46	26	12	2.24
	徳島県	2	28	0	28	28	14	14	1.00
	愛媛県	2	268	175	93	174	134	87	1.54
	高知県	3	326	22	304	205	109	68	1.59

（令和 4 年度公共牧場経営等実態調査より）

注：広島県、香川県は公共牧場無し

注：島根県のうち、19 箇所が同一町営、3 箇所が同一市営の牧場

○中国四国地域の公共牧場の牧草地面積は 2,605ha で牧草地面積全体のおよそ 8 割を占めており、公共牧場は、重要な自給飼料生産基盤となっている。

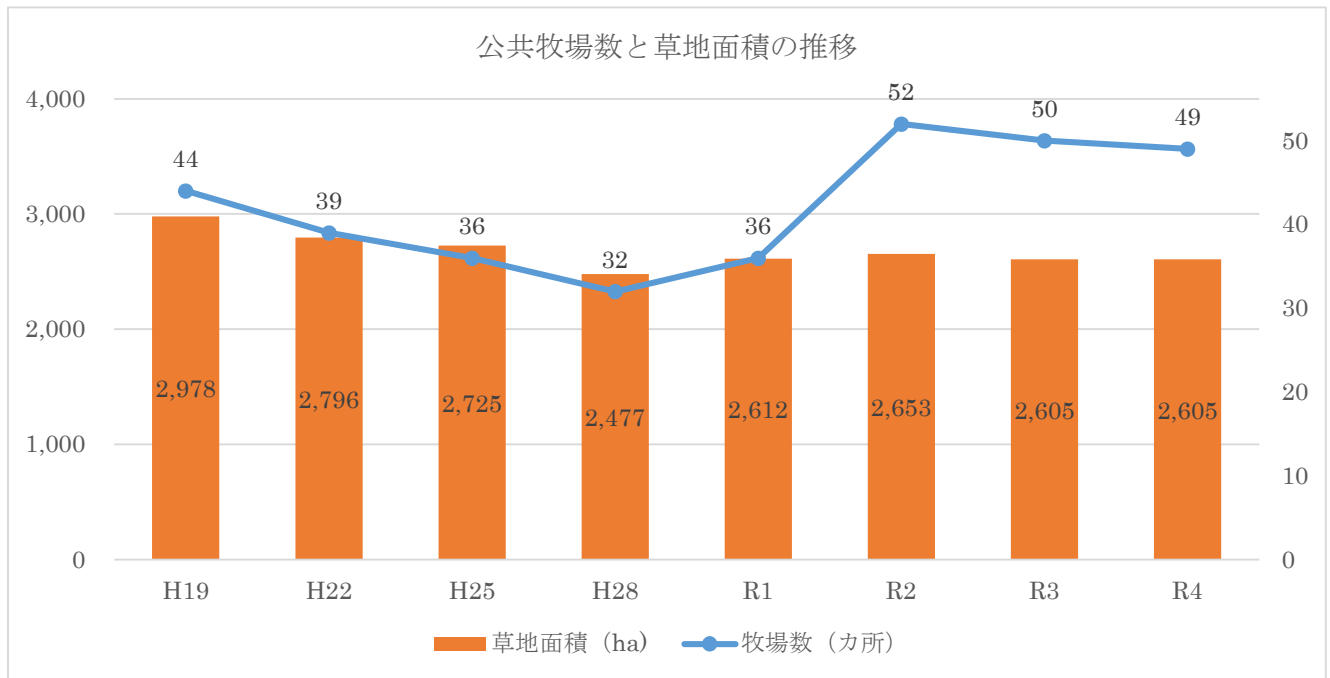
牧草地面積に占める公共牧場牧草地面積のシェア（R4）

	牧場数	牧草地面積 (ha) ①	公共牧場草地面積 (ha) ②	シェア (②／①)
全 国	682	591,300	80,709	13.6%
北海道	184	498,700	48,866	9.8%
都府県	498	92,500	31,842	34.4%
中四国	49	3,390	2,605	76.8%

（令和 4 年度公共牧場経営等実態調査、令和 4 年耕地及び作付面積統計より）

○中国四国地域の公共牧場数および草地面積は概ね維持。

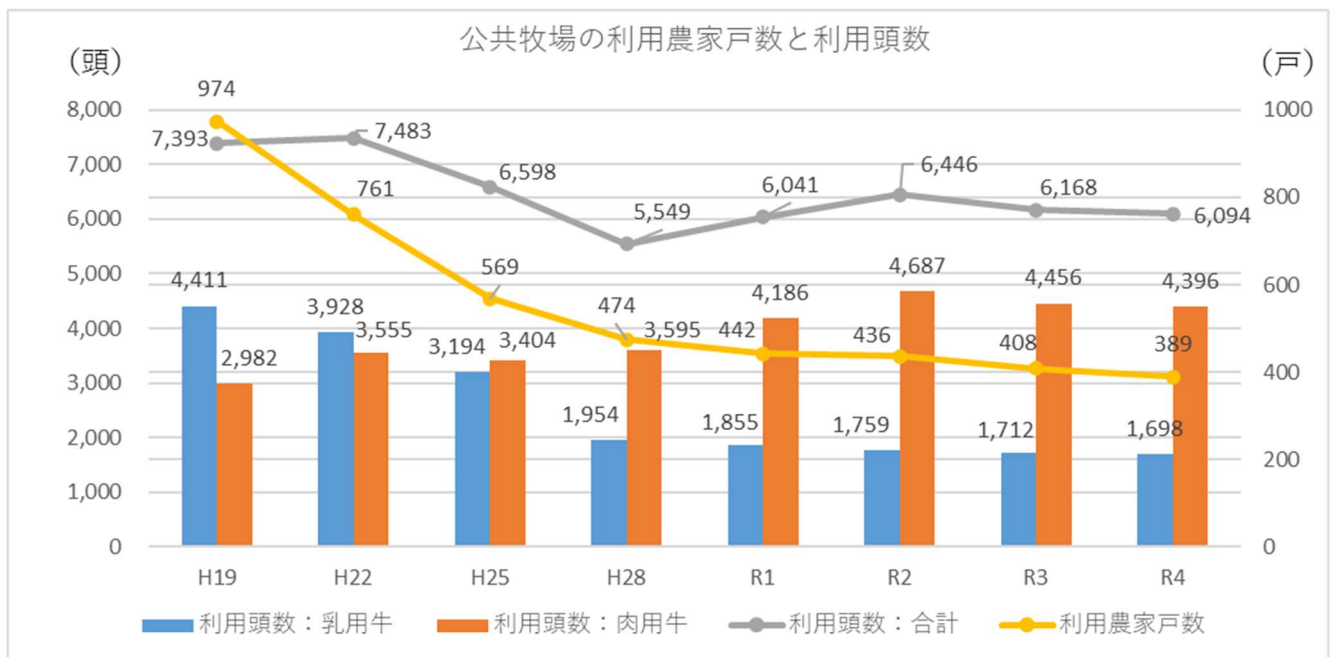
(R2 年以降の公共牧場数は、調査対象範囲の見直しを行った県による増加)



(各年度公共牧場経営等実態調査より)

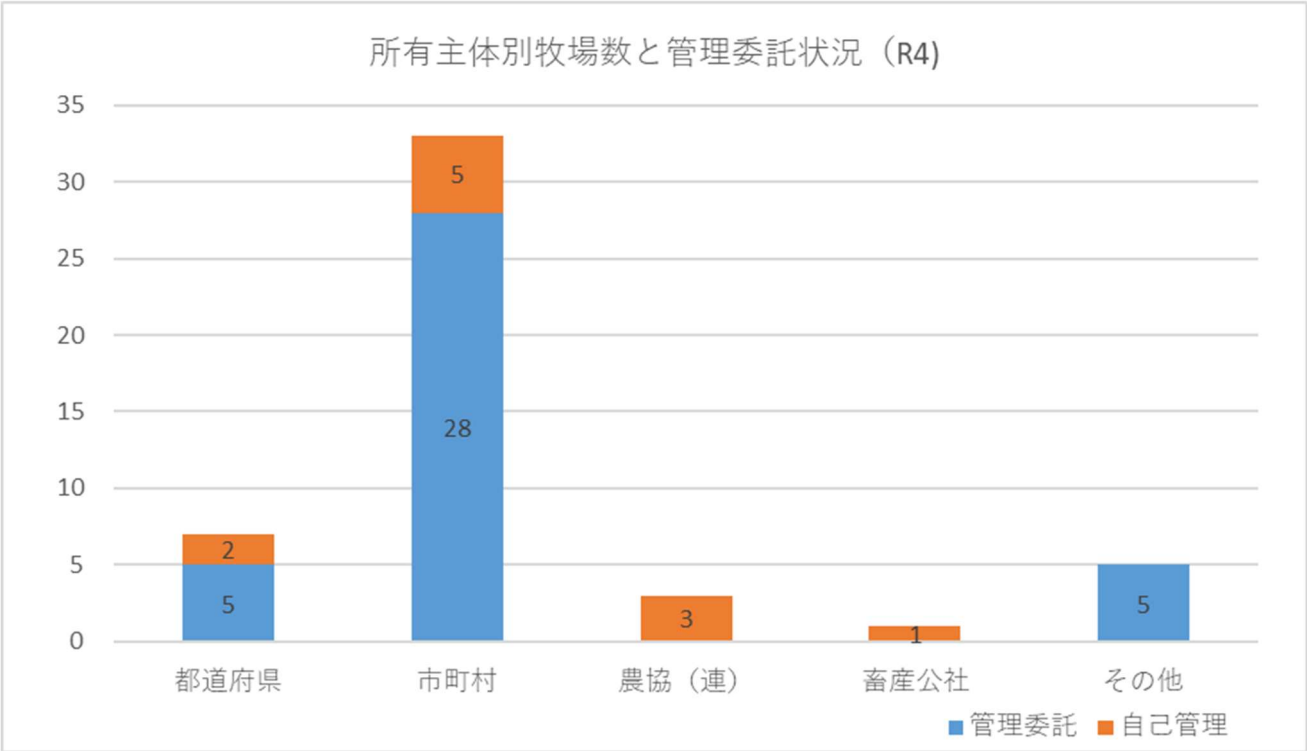
○中国四国地域の公共牧場の利用農家戸数、利用頭数は減少傾向。

畜種別では、乳用牛の利用頭数は年々減少しており、肉用牛の利用頭数も R3 年以降やや減少傾向。



(各年度公共牧場経営等実態調査より)

○中国四国地域の公共牧場の所有主体は、県 14%（7 ヶ所）、市町村 67%（33 ヶ所）と地方公共団体所有の割合が高い。また、地方公共団体所有の牧場の約 8 割（33 ヶ所）は管理委託されている。



（令和 4 年度公共牧場経営等実態調査より）

○中国四国地域における利用対象頭数に占める公共牧場の利用頭数割合は、乳用牛が 9.9%、肉用牛が 8.6%となっている。

利用対象頭数に占める公共牧場の利用頭数割合（R4） （単位：千頭、%）

	乳用牛			肉用牛		
	利用頭数割合 ①／②	公共牧場の 利用頭数①	利用対象 頭数②	利用頭数割合 ①／②	公共牧場の 利用頭数①	利用対象 頭数②
全 国	16.3%	83	510	4.7%	42	877
北海道	18.1%	66	365	5.4%	6	111
都府県	11.9%	17	144	4.6%	36	765
中四国	9.9%	2	17	8.6%	4	51

（令和 4 年度公共牧場経営等実態調査、畜産統計（令和 4 年 2 月 1 日）より）

注：乳用牛放牧対象頭数は、未經産（2 歳以上の未經産と 2 歳未満の計）に係るもの

肉用牛放牧対象頭数は、子取り用めす牛に 1 歳未満雌牛の 1／2 及び 1 歳未満雄牛の 1／2 を加算したもの

○中国四国地域における乳用牛、肉用牛飼養農家のうち公共牧場を利用している農家の割合は、乳用牛は 24.1%、肉用牛 7.6%となっている。

公共牧場の利用農家割合（R4） （単位：戸、%）

	乳用牛			肉用牛		
	農家戸数	利用農家	利用農家割合	農家戸数	利用農家	利用農家割合
全 国	13,300	4,541	34.1%	35,550	3,047	8.6%
北海道	5,560	2,588	46.5%	1,827	255	14.0%
都府県	7,740	1,953	25.2%	33,660	2,792	8.3%
中四国	851	205	24.1%	2,437	184	7.6%

（令和 4 年度公共牧場経営等実態調査、畜産統計（令和 4 年 2 月 1 日）より）